

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしい場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

1、研究課題名	Lewy 小体型認知症の臨床解析：DAT scan の進展様式		
2、実施予定期間	承認日から 2017 年 9 月 30 日まで		
3、対象患者	当院神経内科受診患者		
4、対象期間	2014 年 3 月 1 日～2016 年 8 月 31 日まで		
5、研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
6、対象診療科	神経内科		
7、研究責任者	氏名	向笠廣太	所属 神経内科
8、使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢、性別、診断名</li> <li>・臨床検査情報等</li> </ul> 罹病期間、Hoehn-Yahr重症度、簡易知能検査(MMSE)スコア、DAT scanの線条体集積比%、心筋シンチ(MIBG)低下率など		
9、研究の概要	レビー小体型認知症の進展様式には、延髄から上行するタイプ、扁桃核から大脳皮質あるいは脳幹へ進展するタイプ、大脳皮質から脳幹方向に下行していくタイプなどが推定されており、皮質型、脳幹優位型、中間型などの臨床病型が考えられています。当院におけるレビー小体型認知症の臨床病型の解析、認知症を伴うパーキンソン病との比較を行います。		
10、倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016 年 9 月 29 日	
11、研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
12、結果の公表	学会、論文等で発表することなど		
13、個人情報の保護	調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、研究対象者に特有の番号を付け管理します。本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととします。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しません。		
14、知的財産権	聖マリア病院に属します		
15、研究の資金源	特にありません		
16、利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		

17、問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア病院 神経内科 向笠廣太		
	電話	0942-35-3322	FAX